

トップジンM 粉剤DL

(TOPSIN-M DUST DL)

登録番号 第22103号
 種類名 チオファネートメチル粉剤
 thiophanate-methyl
 性状 類白色粉末 45 μ m以下
 浮遊性指数20以下
 有効年限 4年

有効成分 チオファネートメチル 2.0%
 PRTR チオファネートメチル(PRTR・1種) 2.0%
 毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 包装 3kg \times 8袋

■特長

1. 麦類の赤かび病、だいず紫斑病、らっかせい褐斑病に優れた予防効果と治療効果があります。
2. ドリフトレス (DL) タイプの粉剤なので、従来品に比べて粉立ちや飛散が大幅に軽減されており、作業者に対する安全性が一段と高まっています。
3. 周辺作物へのドリフトも大変少なくなっており、ポジティブリスト制度対策に有効です。
4. 植物体への付着性能も従来品と同等以上で、安定した病害防除効果を示します。

■適用病害名及び使用方法

(2017年11月22日現在)



作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数	使用方法
稲	いもち病	3～4 kg/10a	収穫14日 前まで	3回以内	3回以内 〔種子への処理は 1回以内〕	散 布
小麦	赤かび病			3回以内 〔出穂期以降 は2回以内〕	4回以内 〔種子への処理は 1回以内、散布 および無人ヘリ 散布は合計3回 以内、出穂期 以降は2回以内〕	
麦類 (小麦を除く)				3回以内 〔出穂期以降 は1回以内〕	3回以内 〔種子への処理は 1回以内、出穂期 以降は1回以内〕	
だいず	紫斑病	4kg/10a	収穫7日 前まで	4回以内	4回以内 〔種子への処理は 1回以内〕	
らっかせい	褐斑病	3～4 kg/10a		3回以内	5回以内 〔種子への処理は 1回以内、 は種後は4回以内〕	
れんこん			収穫前日 まで	3回以内	3回以内	
キャベツ	菌核病	4kg/10a	収穫3日 前まで	2回以内	3回以内 〔種子への処理は 1回以内、 は種後は2回以内〕	
レタス		3kg/10a	収穫7日 前まで	2回以内	4回以内 〔種子への処理は 1回以内、 灌注は1回以内、 散布は2回以内〕	
ごぼう				3回以内	4回以内 〔種子への処理は 1回以内、 は種後は3回以内〕	

殺菌剤 トップジンM粉剤DL

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数	使用方法
ねぎ	小菌核腐敗病	9kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	5回以内 〔種子への処理は1回以内、苗根部浸漬および苗床灌注は合計1回以内、散布および株元散布は合計3回以内〕	株元散布 (散布後土寄せ)
すいか	炭疽病	4kg/10a	収穫前日まで	5回以内	6回以内 〔種子への処理は1回以内、は種後は5回以内〕	散布
こんにゃく	乾腐病	種いも重量の2～3%	植付前	1回	1回	種いも粉衣

△ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
2. 本剤はできるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散布機の開度を1目盛程度絞って散布してください。
3. だいたいの紫斑病に対しては落花後～若莢期に2～3回散布してください。
4. こんにゃくの種いも粉衣を行う場合は、適当な容器の中で本剤が均一にいもに粉衣するよう少量ずつていねいにまぶしてください。湿粉衣はさけ、粉衣した種いもはそのまま植付けてください。なお、薬剤処理した種いもは、食料、飼料として用いないよう十分注意してください。
5. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
6. 本剤の連続使用によって、薬剤耐性菌が出現し、効果の劣った事例があるので、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
7. 本剤を散布した稲わらは家畜の飼料に使用しないでください。
8. 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意  

9. 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
10. 使用の際は、農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
11. 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
12. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

保管：密封して、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。

-
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
 - 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
 - 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。